学校番号	T3015

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「新　高校の数学Ｂ」　（数研出版）						
副教材等	自作プリント等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

問題演習に積極的に取り組むことで、計算力や思考力の向上を図る。
小テスト等を実施して各項目の理解度を確認するともに基礎理解の充実を図る。

2　学習の到達目標

数学と社会生活との関わりについて認識を深め、日常の事象や社会の事象を数学化し、問題を解決していく考察力を養うとともに、基礎的な計算力と基本的な問題解決能力を身に付け、数学の基礎学力の定着を図る。また、高校数学の中でも基礎的な科目であるため、その必要性を感じ、数学を活用しようとする態度を養う。さらに、数学Ｂの内容について理解すると同時に基本的な知識および応用的な知識の習得と活用技能の習熟を図る。事象を数学的に考察し、処理する能力を伸ばすとともにそれらを活用する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数列、確率分布における基本的な概念を理解し、事象を数学的に表現し処理する技能を身に付けている。	事象を考察し、表現したり数学的な見方、見え方から判断することができる。	数列、確率分布の考え方に関心をもち、数学のよさを認識しそれらを事象の考察に活用しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数列	数列とその和 数列 等差数列 等差数列の和 等比数列 等比数列の和 和の記号Σ 階差数列	a: 等差数列や等比数列の一般項や和を求めることができる。 簡単な数列の規則性を発見できる。 b:数列の一般項や和の求め方を用いて事象を考察したり等差数列や等比数列の一般項や和の意味を理解し、表現する事ができる。 c:数列や等比数列に関心をもち、それらの有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 提出物
後期	確率分布	確率 確率変数と確率分布 二項分布 確率密度関数 正規分布	a: 確率変数と確率分布の性質や公式について理解している。 また、具体的な事象について確率分布から期待値や分散を求めることができる。 b: 確率分布の表からグラフを作成することができる。また、グラフの面積に着目して、グラフを読み解くことができる。 c:確率分布の性質に関心をもち、その有用性を認識し、事象の考察に活用しようとしている。	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	ワークシート 提出物

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度